

乃美尾保育所

『まずは砂場から。そして…』 ～じぶんごととして～

保育環境づくりのポイント

形にすることは大切ですが、それだけが目的とならないよう、黙々ではなく、お喋りしながらを大切に築山づくりと砂場づくりに取り組みました。初めての取り組みで保護者が戸惑わないように役割分担表などもユーモアを交えて作成しました。また、他園の事例などを基に、‘安全’‘安心’が確保できるよう事前に伝えたり、その場で確認し合いながら環境づくりに取り組みました。一旦完成はしましたが、保育士同士、保護者と話す中で、砂場柱のテーブルの高さを変えたり、築山の土を増やしたり、今後もブラッシュアップを重ねていきたいと思います。

～こどもたちのこの力を育みたい～

☑感じる・気付く力 ☑うごく力 ☑考える力
☑やりぬく力 ☑人とかかわる力

取組み内容

砂場

Before

自分の得意分野を活かしながらの周りの木材を切ってくださいました。

研修を受け、砂場の遊びを確立するにはどうしたら？を考え始めました。

子どもを思いながらやりをかけ安全な遊び場を目指しました。

迷ったら話し合う。自分一人では気づけないアイデアがどんどん出てきました。

砂場と言う名の楽しい遊び場遊び方は子どもそれぞれ。保育士が安心して見守れるそんな環境を目指しました。

今日は体幹を鍛えます

丸太になったからこそ広がる遊び

今日は釣りをします

After

築山

Before

重たい土を袋からたくさん出しました。僕たちが遊ぶ築山だから。

総合遊具を撤去できるなんて夢にも思いませんでした。

保育所の垣根を越えて他園の方も手伝ってくださいました。

疲れた時こそ、声を掛け合う姿に環境づくりの醍醐味を感じました。

子どもの気持ちを知るには子どもの遊びを知ること。童心に帰れました。

土を変えて生まれた子どもの挑戦と大人の気持ちのゆとり。

ユーモアも忘れずに。

空が近く見える築山

After

環境が変わると見えてくる子どもの姿が変わる

＜今回の取組みを通して＞

保育環境づくりを通して、職員間や保護者の方との繋がりが深まり、新たに地域の方との繋がりが広がりました。今後も子どもの姿を真ん中に対話を重ねながらより安心・より安全で、子ども達の育ちを支える園作りを目指して保育環境をアップデートしていきたいと思います。

乃美尾保育所 職員一同

大人の姿と思いが詰まった環境づくりはきっと子ども達に伝わるはず